（札幌市様式８）

誓約書

令和 　年（　　年）　月　　日

　　(あて先)

札幌市長

申請者　所在地

法人・団体名

役職・代表者氏名

　中小企業等経営強化法に基づく「先端設備等導入計画」を札幌市から認定を受けるにあたって、下記のすべての事項に該当していることを誓約いたします。

記

１　中小企業等経営強化法第２条第１項が規定する中小企業者であり、「先端設備等導入計画」の認定を受けることができる対象者であること。

２　「先端設備等導入計画」に基づき、先端設備等を導入するに当たっては、人員削減を目的としない、設備導入に伴う人員増が労働生産性の評価に当たって不利にならない等、雇用の安定に十分配慮した申請であること。

３　風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第２条第１項に規定する風俗営業、同条第５項に規定する性風俗関連特殊営業、同条第11項に規定する接客業務受託営業及びこれらに類する事業を行っている者でないこと。

４　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第３条又は第４条の規定に基づき都道府県公安委員会が指定した暴力団等の構成員を、役員、代理人、支配人その他の使用人等として使用している者でないこと。

５　事業の実施に関して、法令に違反していないこと。

６　重大又は悪質な法令違反をしていないこと。

７　認定後に上記１から６に該当していないことが判明した場合、または該当しなくなった場合に認定を取り消すこと。

８　先端設備等導入計画が認定された後、同計画の進捗状況等についての調査があった際は協力すること。